

令和3年度 秋田県立衛生看護学院 保健科一般入学追試験問題

健康支援と社会保障制度

解答は解答用紙に記入すること。

問1 わが国の平成30年の衛生統計について正しいものに○、誤っているものに×をつけなさい。

- 1 男性の平均寿命は80.75歳である。
- 2 合計特殊出生率は1.42である。
- 3 平均世帯人員は2.5人を切っている。
- 4 労働力人口は女性の方が多い。
- 5 粗死亡率（人口千対）は10.0を超えている。

問2 次の文で正しいものに○、誤っているものに×をつけなさい。

- 1 身体障害者には人工肛門造設者も該当する。
- 2 障害福祉サービスは支援費制度により提供される。
- 3 児童福祉法では、20歳未満のすべての者を対象としている。
- 4 児童扶養手当の支給対象は、低所得世帯である。
- 5 特別障害者手当の支給対象年齢は20歳以上である。

問3 生活保護について（ ）内に該当する語句を書きなさい。

生活保護法には、「その最低限度の生活を保障するとともに、その（ 1 ）を助長することを目的とする」とあり、困窮する国民の最低生活を守るのは（ 2 ）の責任であると規定している。

また、「すべて国民は、この法律の定める要件を満たす限り、この法律による保護を、（ 3 ）に受けることができる」とある。

生活保護の開始については、（ 4 ）保護という原則があり、保護の対象については（ 5 ）単位の原則がある。

問4 次の文について正しいものに○、誤っているものに×をつけなさい。

- 1 生活習慣病という名称を改め、「メタボリックシンドローム」が使用されるようになった。
- 2 メタボリックシンドロームの判定にはLDLコレステロールの値が用いられる。
- 3 日本高血圧学会の「高血圧治療ガイドライン2019」では、高値血圧を収縮期血圧値130～139mmHgとしている。
- 4 胃がん検診はがん対策基本法に基づき実施されている。
- 5 第4次国民健康づくり対策（健康日本21〔第二次〕）では、慢性閉塞性肺疾患＜COPD＞の認知度の向上を目標に掲げている。

問5 次の項目を規定している法律名を書きなさい。

- 1 妊婦の深夜業務や時間外労働
- 2 人工妊娠中絶の実施
- 3 衛生管理者の配置
- 4 医療費の適正化を推進するための計画策定
- 5 食中毒患者の届出

問6 次の項目は一次予防（a）、二次予防（b）、三次予防（c）のいずれに該当するか、a～cの記号を書きなさい。

- 1 インフルエンザの予防接種
- 2 粉じん作業員へのじん肺検診
- 3 過重労働の防止
- 4 特定健康診査の実施
- 5 自殺未遂者の相談

問7 感染症法により直ちに届出が必要で、かつ院内感染対策として隔離が必要な感染症を下欄から5つ選び、記号を書きなさい。

- | | | |
|--------------------|---------------|----------------------|
| a. 疥癬 | b. 肺結核 | c. メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症 |
| d. 腸管出血性大腸菌感染症 | e. 季節性インフルエンザ | |
| f. ノロウイルスによる感染性胃腸炎 | g. 麻疹 | h. 風疹 |
| i. 百日咳 | j. エボラ出血熱 | |

問 8 下表はA町の衛生統計である。次の問いに答えなさい。

単位：人

		平成 30 年	令和元年	令和 2 年
総人口		9,000	8,950	8,900
3 区 年齢 分別	0～14 歳	1,210	1,180	1,150
	15～64 歳	5,690	5,620	5,550
	65 歳～	2,100	2,150	2,200

死因	悪性新生物	30	32	33
	心疾患	27	27	28
	脳血管疾患	19	17	18
	肺炎	12	13	11
	自殺	4	5	8
	その他	18	21	22

- 1 平成 30 年の年少人口指数を求めなさい。(小数点以下第 2 位を四捨五入)
- 2 令和元年の従属人口指数を求めなさい。(小数点以下第 2 位を四捨五入)
- 3 令和 2 年の高齢化率を求めなさい。(小数点以下第 2 位を四捨五入)
- 4 平成 30 年から令和 2 年を通して最も死亡者数の多い死因について、3 年間を通した死亡率(人口 10 万対)を求めなさい。(小数点以下第 2 位を四捨五入)
- 5 平成 30 年から令和 2 年までの、全死亡に占める上位 3 位の死因の死亡割合を求めなさい。(小数点以下第 2 位を四捨五入)